

「お試し→おのりに帰住」

異色?!の2人が 地域おこし協力隊に仲間入り!

3月から、新たに「地域おこし協力隊」として活動を始めた、坂田龍之介さん(本郷)と小河久人さん(黒坂)を紹介するよ!

さかた りゅうのすけ
坂田 龍之介 隊員
(東京都出身)



シイタケ生産の担い手として日野にやってきました。私は、子どものころからシイタケが好きで、「仕事としてやっていくにはどうしたらいいか」と模索していた時に出会ったのが日野町でした。実際にシイタケ生産の現場も訪れ、その魅力にさらに引き込まれました。おいしいシイタケを作れるよう、何でも思い切ってチャレンジしていこうと思います!

おがわ ひさと
小河 久人 隊員
(大阪府出身)



協力隊員への応募のきっかけは、お試し住宅で3カ月間、日野町での暮らしを体験したことです。地域の皆さんの人となりや雰囲気など日野が持つ魅力に引かれました。以前は、高知県大豊町で地域おこし協力隊員として活動していました。そうした経験も生かせられたら幸いです。今後は、菅福元気邑で活動しながら農業について学んでいきたいと考えています。

シイタケ生産者として
独立を目指す!

坂田隊員の受入団体は、日本きのこセンター。現地指導を久代宏一さん(黒坂)と廣瀬俊介さん(根雨)が担う。今後は、シイタケの生産技術を学びながら、将来的に生産者として独立することを目指す。

〈主な業務内容〉

- ①シイタケ生産者の下で技術研修。
- ②シイタケ生産知識の習得。
- ③シイタケ加工技術の習得。
- ④販路の確保

町の特産品、農業について
学びながら成長したい

小河隊員の受入団体は菅福元気邑。家崎隊員や久保田隊員も所属する、町内では協力隊員が一番多い団体。その分、団体としての活動だけでなく、地域協力活動への貢献、地域活性化などにかかる期待も大きい。

〈主な業務内容〉

- ①菅福元気邑での活動(豆腐作り、町特産品を使用した商品開発など)
- ②高齢者の見守り活動。
- ③農作業活動。
- ④地域行事やイベントの応援

地域おこし協力隊は5人体制に

各協力隊員の日々の活動は、「協力隊通信」コーナーで紹介中!ぜひご覧ください。新たな一面が見られるかも♪

日野町人権・同和教育推進協議会広報紙
人権のまち ひの 2019年3月

大切な命を暴力から守るため私たちに できること ~第3回町民人権講座を開催~



DVの実態とこれまでの活動を語る伊藤さん

2月21日、平成30年度最後の町民人権講座(講演会)を開きました。

講師に、一般社団法人「みもぎの会」代表理事の伊藤ひろえさんを招き、「暴力のない社会をめざして DVと人権」と題し、講演を行いました。

講演では、まずはじめに、家庭内で起こる「DV(ドメスティック・バイオレンス)・・・親密な関係にあるカップル間の暴力」の実態を紹介。相手を束縛する気持ちからDVに至る心理状態を、またその暴力から逃げられない女性の心理が紐解かれました。伊藤さんは、「DVは、家庭という密室

で繰り返され、徐々に暴力がエスカレートする。相手を殺すか、自分が死ぬか。瀬戸際に追い込まれる」と、DV被害者の心理状態をこゝろで説明します。

参加者は、DVで命を落とす女性の多さに、まだ記憶に新しい千葉県野田市で発生した児童虐待事件と重ね合わせ、一様に驚いた様子でした。

最後に、「自分の人権を守るためには、3人の相談者が必要」と伊藤さん。聴き上手な友の存在という、保護する活動に携わる者の心得にも通じる言葉を参加者に贈り、講演を締めくくりました。

生きる・つながる・支えあう

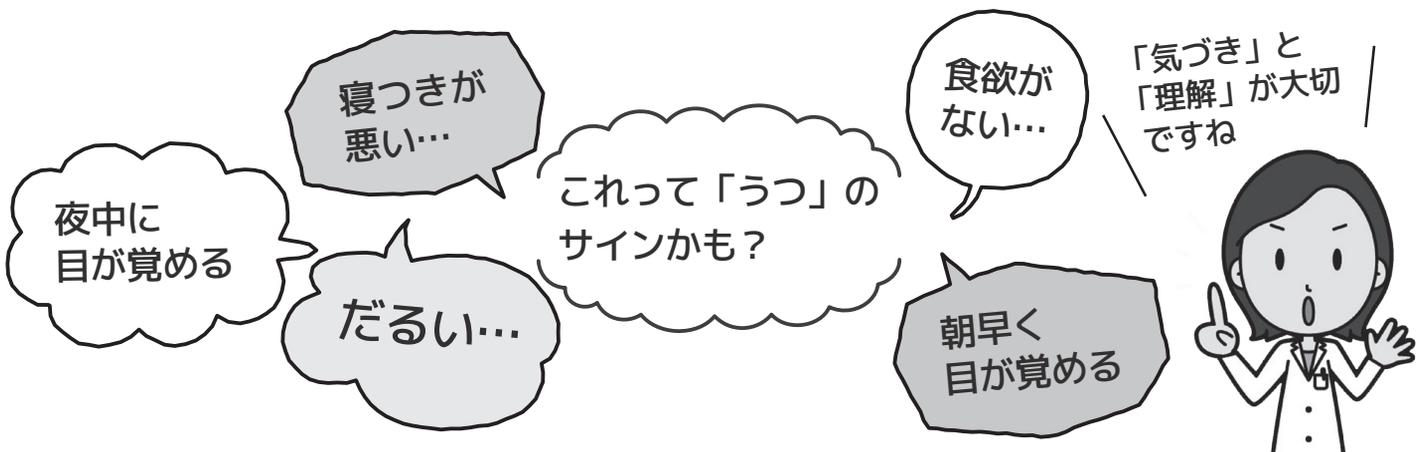
3月は『自殺対策強化月間』です。

内閣府は、毎年3月を「自殺対策強化月間」に設定しています。多くの方が自死によって亡くなっています。自死の多くは多様かつ複合的な原因や背景があり、さまざまな要因が連鎖する中で起きています。誰も自死に追い込まれることのない、健康で生きがいをもって暮らせる地域を目指しましょう。

あなたの大切な人は眠れていますか？

十分な睡眠は「こころ」と「からだ」の栄養素です。疲れているのに2週間以上眠れない…って「うつ」のサインかもしれません。

また、アルコールを安定剤や睡眠薬代わりに使ってはいけません。悩んだときは、アルコールに頼らず、まずは専門機関に相談してみましょう。



こころの相談窓口

鳥取県立精神保健福祉センター（平日 8：30～17：15）	電話 0857-21-3031
東部福祉保健事務所（平日 8：30～17：15）	電話 0857-22-5616
中部総合事務所福祉保健局（平日 8：30～17：15）	電話 0858-23-3147
西部総合事務所福祉保健局（平日 8：30～17：15）	電話 0859-31-9304
町健康福祉センター（平日 8：30～17：15）	電話 0859-72-1852
鳥取いのちの電話（平日 12：00～21：00）	電話 0857-21-4343
自殺予防いのちの電話（毎月10日、8：00～翌日8：00）	フリーダイヤル 0120-738-556

「家族の集い」をご存知ですか？

大切な家族を自死で亡くした人を対象に、「家族の集い」（場所：米子市ふれあいの里）が開かれています。

【問合せ】鳥取県立精神保健福祉センター（電話 0857-21-3031）

金銭問題で困っていませんか？一人で悩まず気軽に相談を

金銭問題でお悩みの方は、健康福祉課（電話 72-0334）、消費生活相談窓口（電話 72-0336）へご相談ください。